

令和2年度第7回定例（拡大）理事会議事録

日時：令和3年1月17日（日） 9：35～12：45

場所：奈良県産業会館

次の理事・監事・部長・委員長はWEB会議システム（インターネット回線を使用した音声と映像を即時に出席者へ伝達するシステム：ZOOM）により、次の場所にて参加した。

（自宅）松村明子、北村哲郎、中村貴信、堀義範、河村隆史、門脇明仁、江村修二、田中耕嗣、吉田陽亮、中川勝利、細川彰子、浦上貴仁、高島正治、田中満勝、中村潤二、萩原輝郎、鴨川浩二、赤松眞吾、堀口元司、梅本康明、井上裕水、和田祥武、福本貴彦、堀田修秀、尾崎文彦、和合弘貴

議長：増田崇

出席者：理事10名（定足数5名） 監事2名 部長・委員長 19名 書記1名

【理事】増田崇、西田宗幹、田平一行、松村明子、和田善行、北村哲郎、中村貴信、堀義範、河村隆史、廣池裕美

【監事】門脇明仁、江村修二

【部長・委員長】田中耕嗣、吉田陽亮、中川勝利、細川彰子、浦上貴仁、高島正治、田中満勝、中村潤二、萩原輝郎、鴨川浩二、赤松眞吾、堀口元司、梅本康明、井上裕水、和田祥武、福本貴彦、堀田修秀、尾崎文彦、和合弘貴

【書記】四方絵里華

議事録署名人：増田崇、門脇明仁、江村修二

欠席理事：なし

欠席監事：なし

- 議事：1. 各局・各部・委員会 令和2年度事業報告
2. 令和2年度決算報告（現状）
3. 各局・部・委員会 令和3年度事業計画案
4. 令和3年度予算案報告・審議
5. 資金調達及び設備投資の見込みについて
6. 会長行動報告
7. 会員異動承認
8. 総会議案について
9. その他

承認事項

1. 各局・部・委員会 令和2年度事業報告
2. 令和3年度予算案について
3. 資金調達及び設備投資の見込みについて

4. 会長行動報告
5. 会員異動
6. 総会議案について
7. 3士会の研修会参加について
8. 学術誌の電子版化について
9. 事務員の昇給

(午前の部)

1. 各局・部・委員会 令和2年度事業報告

承認 各局・部・委員長から令和2年度事業報告について以下のように説明がなされ、審議の結果、理事全員に承認された。

<事務局（和田事務局長）>

1) 総務部（田中耕嗣部長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

2) 会員管理部（吉田部長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

3) 財務部（中川部長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

4) 福利厚生部（細川部長）

報告 今年度はすべての事業中止となったとの報告がされた。

5) 事務局（和田事務局長）

報告 事務所使用マニュアルを作成済み。ウェブ研修開催時など、事務所を活用していくようにとのこと。

<社会局（西田社会局長）>

6) 医療保険部（代理：江村監事）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

7) 介護保険部（浦上部長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。来週にウェブ研修を開催予定。

8) 社会福祉部（高島部長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

9) 理学療法啓発部（田中満勝部長）

報告 理学療法フェスタは中止となった。その他は事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

10) 社会局（西田社会局長）

報告 来年度は介護保険改定のため、継続して情報収集など行っていく。

<学術局長（田平学術局長）>

1 1) 生涯学習部（中村潤二部長）

報告 新人プログラムは4回開催予定であったが、ウェブ研修で2回の開催となった。

1 2) 研修部（萩原部長）

報告 研修会・講習会は中止となった。

1 3) 学術誌部（代理：田平理事）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。来年度は電子版化となる予定である。

1 4) 学術局（田平学術局長）

報告 ウェブ研修会の開催を中心に実施した。来年度もウェブ研修中心になる予定。また、学術誌の電子版化にむけて進めていく。

<広報局（松村広報局長）>

1 5) 会誌部（鴨川部長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

1 6) ホームページ管理部（赤松部長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。今年度は研修会開催も少なく記事公開が少ない。

1 7) 広報局（松村広報局長）

報告 今年度は事業中止も多く、会誌掲載のトピックが少なくなっている。

<各委員会>

1 8) 第30回奈良県理学療法士学会準備委員会（細川学会長）

報告 第30回奈良県理学療法士学会についての概要報告がなされた。今年度は延期になった。ホームページは3月末までに開設予定。

1 9) 第31回奈良県理学療法士学会準備委員会（高島学会長）

報告 計画通り遂行されていることが報告された。メインテーマと特別講演など大まかなことは決めているが、開催方法などは今後検討していく。

2 0) 表彰審査委員会（代理：田中総務部長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

2 1) 新人研修委員会（梅本委員長）

報告 脳卒中・呼吸器コースを除いたコースを開催。事務所を利用し、ウェブ研修を行ったが大きなトラブルなく実施できている。

2 2) 専門領域委員会（田平委員長）

報告 今年度は研修会中止となり、本会との共催研修会も実施できなかった。

2 3) ブロック活動推進委員会（井上委員長）

報告 症例検討会は中止となった。

2 4) 選挙管理委員会（和田祥武委員長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。来年度は役員選挙が行われる予定。

25) スポーツメディカルサポート委員会 (福本委員長)

報告 高校野球のサポートは実施できたが、その他事業は中止となった。

26) 地域包括ケアシステム推進委員会 (堀田委員長)

報告 リーダー導入研修や多職種研修会はウェブで開催した。その他研修会は中止となった。

27) 政策委員会 (尾崎委員長)

報告 パーティー券のみの購入で、参加は見送ることが多かった。

28) 学校保健・特別支援担当委員会 (福本委員長)

報告 事業はすべて中止となった。

29) 災害対策委員会 (和合委員長)

報告 災害時の必要物品を購入した。今年度はJIMTEF研修参加や災害対策研修が中止となった。JRATは令和3年度に立ち上げ予定。

30) 管理者ネットワーク推進委員会 (西田委員長)

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

31) 臨床実習指導者講習委員会 (北村委員長)

報告 第1回講習会は中止となった。第2・3回は実施予定である。

2. 令和2年度決算報告 (現状)

報告 中川財務部長より令和2年度決算報告に関して、説明がなされた。公益目的事業会計は余剰となる見込み。

3. 各局・各部・委員会 令和3年度事業計画案

<事務局 (和田事務局長) >

1) 総務部 (田中耕嗣部長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。

2) 会員管理部 (吉田部長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。会員管理システムが変更になる予定。

3) 財務部 (中川部長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。-400万程度予定。

4) 福利厚生部 (細川部長)

報告 事業計画案が説明された。事業開催予定ではあるが、感染状況により行えない可能性もある。新人歓迎会も予算計上する。

5) 事務局 (和田事務局長)

報告 現在、事務員を3名雇用している。1名増員予定で求人中である。事務員2名を昇給予定。予備のポケットW i - f i を年間契約したため、ウェブ研修開催時など活用していく。J - M o t t o のチェックを各自行うように注意喚起がなされた。

< 社会局 (西田社会局長) >

6) 医療保険部 (代理: 江村監事)

報告 例年通りの事業計画案の説明がなされた。来年度は報酬改定なし。

7) 介護保険部 (浦上部長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。来年度は報酬改定あり。

8) 社会福祉部 (高島部長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。社会福祉部としての活動を検討していく。

9) 理学療法啓発部 (田中満勝部長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。7月11日に全国一斉イベントとして開催予定である。講師は増田会長に依頼予定。

10) 社会局 (西田社会局長)

報告 感染状況により理学療法フェスタ中止の可能性もある。

< 学術局 (田平学術局長) >

11) 生涯学習部 (中村潤二部長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。新プロは例年4回だが、内容を検討し2回開催予定 (ウェブ開催)。再来年度より、生涯学習システムが変更になる。生涯学習システムの会員向け研修会の検討も行う。

12) 研修部 (萩原部長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。

13) 学術誌部 (代理: 田平理事)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。電子版化を検討。

14) 学術局 (田平学術局長)

報告 来年度もウェブ開催中心で実施していく。対面での実習講習も開催予定。生涯学習システムについても随時、対応していく。

< 広報局 (松村広報局長) >

15) 会誌部 (鴨川部長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。

16) ホームページ管理部 (赤松部長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。ホームページはリニューアル予定。

17) 広報局 (松村広報局長)

報告 ホームページはリニューアルに関しては年末に正式契約した。1月より作業開

始となっている。

<各委員会>

18) 第30回奈良県理学療法士学会準備委員会（細川学会長）

報告 第30回奈良県理学療法士学会に関して概要説明がされた。ウェブ開催のみの予定。

19) 第31回奈良県理学療法士学会準備委員会（高島学会長）

報告 第31回奈良県理学療法士学会に関して概要説明がされた。ハイブリッド形式での開催を検討。

20) 表彰審査委員会（堀口委員長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。例年は学会での表彰式を行っていたがウェブ開催となるため、開催方法について検討していく。その他の表彰関連についても対応していく。

21) 新人研修委員会（梅本委員長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。ウェブ開催予定である。全コースが理学療法講習会として認定された。

22) 専門領域委員会（田平委員長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。ウェブ開催予定である。

23) ブロック活動推進委員会（井上委員長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。ウェブ開催を検討する。

24) 選挙管理委員会（和田祥武委員長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。来年度は役員選挙のため、3月公示・4月締切・総会で選挙となる。総会開催がハイブリッド形式であれば、選挙方法の検討が必要となる。

25) スポーツメディカルサポート委員会（福本委員長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。

26) 地域包括ケアシステム推進委員会（堀田委員長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。

27) 政策委員会（尾崎委員長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。

28) 学校保健・特別支援担当委員会（福本委員長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。

29) 災害対策委員会（和合委員長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。災害対策研修会はウェブ開催予定であり、講師にも打診している。JRATは次年度中に組織化予定である。

30) 管理者ネットワーク推進委員会（西田委員長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。

3 1) 臨床実習指導者講習委員会（北村委員長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。講習会は4回開催予定。開催は協議会中心に行い、委員会としては窓口業務を実施。

4. 令和3年度予算案報告・審議

承認 増田会長、中川財務部長より令和3年度収支予算案・一般会計予算案について説明がなされ、審議の結果、理事全員に承認された。

5. 資金調達及び設備投資の見込みについて

承認 資金調達及び設備投資の見込みについて、審議の結果、来年度の資金調達及び設備投資は行わないことが理事全員に承認された。

6. 会長行動報告

- 1 2 / 6 循環器コース 講師
- / 1 3 新プロ 講師
- / 1 5 新人研修委員会
- / 1 6 訪問コース打ち合わせ
- / 2 6 リスク管理コース打ち合わせ
- 1 / 5 調整会議
- / 1 2 新人研修委員会
- / 1 6 リハ3団体役員会議
- / 1 7 拡大理事会

承認 以上の会長行動について増田会長より報告がなされ、理事全員に承認された。

承認 業務執行理事行動報告（西田副会長、田平副会長）

業務執行理事から業務の報告がなされ、理事全員に承認された。

7. 会員異動承認

承認 令和2年10月22日から令和3年1月7日までの会員異動が、理事全員に承認された。

8. 総会議案について（増田会長、和田事務局長）

承認 第28回定期総会の日程・会場および議案は以下の通り決定した。

（日程） 令和3年5月頃 14時30分～（感染状況をみて検討）

（会場） 総務部で検討

（議案） 第1号議案 令和2年度事業・決算及び監査報告の承認に関する件

第2号議案 令和3年度事業計画・予算案の承認に関する件

第3号議案 令和3年度・令和4年度理事及び監事の選任に関する件

第4号議案 選挙管理委員選出に関する件

第5号議案 定款変更に関する件

報告 定款変更について和田事務局長より説明がなされた。県監査や税理士の山本先生より、役員無報酬と総会での予算承認について指摘あり。役員報酬と総会での収支予算報告を行うには、定款変更が必要。

また、特定費用準備資金の目的変更も検討している。現在は事務所購入目的となっているが、困難な状況である。今後、ハイブリッド形式での研修会が増えることも見込まれ、配信可能な設備を整えた事務所の開設を検討している。

定款変更には、2/3以上の委任状が必要になる。定款変更内容や詳細については今後の理事会で検討していく。

9. その他

1) 3士会の研修会参加について（増田会長）

報告 3団体役員会にて、研修会・講習会の参加費について検討したとの報告がなされた。会員の場合、各会開催研修会の相互参加は会員価格で対応する方向性である。来年度より実施予定。広報・会員確認の方法やポイント付与などの詳細については今後検討していく。

承認 審議の結果、理事全員に承認された。

2) 近畿学会について（田平理事）

報告 尾崎会員より、現在の近畿ブロックの活動について質疑があり、田平理事より説明がなされた。近畿学会については第60回（大阪）・第61回（兵庫）はハイブリッド形式で開催予定。第70回は記念大会として当会が担当となる。学会分担金は、今年度はないが来年度以降は確認する。現在のところ参加費の変動はなく、分担金で調整する予定。

3) 令和3年度叙勲・褒章候補者、令和2年度協会賞について（増田会長）

報告 叙勲・褒章は該当者なし。医療福祉叙勲、協会賞については表彰審査委員会で対応する。

4) 第3回全国都道府県士会学校保健・特別支援担当者会議（増田会長）

報告 福本委員長が参加予定。

5) 士会指定事業に関して (西田理事)

報告 士会指定事業の実施ができない状態であるが、代替事業について問い合わせがあった。代替事業の検討について、西田理事より提案があった。来年度の1年間だけ時限措置として研修会参加も認める案が上がった。今後、詳細について検討していく。

6) 医療専門職能団体連携会議について (増田会長)

報告 増田会長、和田理事、河村理事、北村理事が参加予定。

7) シルバーリハビリ体操全国オンラインフェスティバル開催について (西田理事)

報告 日理協より、サロンへの打診や参加等について打診あり。しかし、現在の状況下においては困難であるため、今回は見送る。

8) 全国理学療法士会事務局長会議 (増田会長)

報告 2月6日にウェブで開催予定であり、和田理事が参加する。

9) 学術誌の電子版化について (田平理事)

報告 奈良理学療法学の電子版化が学術誌部より打診があった。メリットとして公益性の向上、出版に関する費用削減、編集作業による負担軽減が挙げられる。来年度より実施予定である。電子版の公開はJ-stage (無料公開) を検討。現在のメディカルオンラインは契約解除する方向である。電子版化にかかる費用は約18万程度。士会HPにリンクを貼り、J-stageにアクセスできるようにする。

承認 審議の結果、理事全員に承認された。

10) 近畿学会の情報提供依頼 (増田会長)

報告 各自対応済み。

11) 理学療法講習会 (増田会長)

報告 9つの全コースが認定された。吸引研修会は助成金事業となるため、10万円の助成金が出る。

12) 訪問リハ地域ブロック連絡会議 (増田会長)

報告 堀理事が対応済み。

13) 新会員管理システムの移行スケジュールの変更 (増田会長)

報告 2022年1~3月開催の研修会などの履修ポイントは付与されるが、新制度への読み替えはされない。

14) 研修会開催ステージ変更について (増田会長)

報告 ステージ3からステージ2へ変更となった。

15) 次期会員管理システムウェブ説明会 (増田会長)

報告 事務員、吉田会員管理部長、中村生涯学習部長に打診する。

16) 事務員の昇給について (和田理事)

報告 4月に事務員2名が昇給予定。金額について検討した。

承認 審議の結果、理事全員に承認された

17) 近畿ブロック倫理担当者会議（門協監事）

報告 1月9日に開催された。次回理事会で詳細について報告する。

18) 3士会会議報告（増田会長、和田理事）

報告 3士会会議について増田会長より、以下の報告がなされた。

- ・OT士会は代議員制度を検討している。
→当会としても今後検討していく。
- ・来年度の新人指導について（実習を受けられなかった学生）
→今まで通り、各院所での研修や教育の機会が必要である。

以上